

R4年秋季全国火災予防運動期間中の火災予防啓発活動①

【婦人防火クラブによる防火チラシ等の配布】

—気仙沼消防署—

1 実施目的

市内の大型店舗で婦人防火クラブ員による防火チラシ等の配布を行うことにより、多くの地域住民に火災予防運動をPRし、火災予防思想の普及、高揚を図ることを目的としました。

2 実施内容

イオン気仙沼店の店内放送を使用しての火災予防広報活動、防火チラシ等(防火チラシ・クリアファイル・ポケットティッシュ)を配布し、地域住民に火災予防を呼びかけました。

また、観光キャラクター(ホヤぼーや、オクトパス君)を活用することにより、集客力の向上を図りました。

3 実施効果

大型店舗で防火チラシ等の配布を行うことで、買い物に訪れる幅広い年齢層の方々に効果的な広報を実施することができました。



R4年秋季全国火災予防運動期間中の火災予防啓発活動②

【気仙沼警察署気仙沼中央交番との合同夜間警戒広報】

—気仙沼消防署古町出張所—

1 実施目的

気仙沼警察署気仙沼中央交番と気仙沼消防署古町出張所が合同で夜間警戒広報を実施することにより、地域住民の防火意識の高揚を図るとともに、放火による火災の発生を抑止することを目的としました。

2 実施内容

気仙沼市の鹿折、大浦地区を巡回し、車載マイクにより広報を実施しました。

『こちらは、気仙沼消防署と気仙沼警察署です。ただ今、秋の火災予防運動を実施中です。全国的に放火による火災が多く発生しています。家の周りには燃えやすいものを置かないようにしましょう。また、物置などには必ず鍵をかけましょう。』

3 実施効果

全国的に放火が原因の火災が多く発生していることから、警察と合同で警戒広報を実施することにより、火災発生の防止について、効果が得られたものと思います。



R4年秋季全国火災予防運動期間中の火災予防啓発活動③

【幼年消防クラブ防火パトロール】

—気仙沼消防署唐桑出張所—

1 実施目的

火災予防運動の一環として、幼年消防クラブ員が「火の用心」を呼びかけることで幼少期における防火の心を育み、また、地域住民への火災予防の啓発を図ることを目的としました。

2 実施内容

唐桑幼稚園幼年消防クラブ員が唐桑町婦人防火クラブ連合会会員と合同で拍子木を打ち鳴らしながら、「火の用心」を呼びかけました。また、幼稚園付近の事業所に赴き、地域住民に火災予防と防火安全対策の徹底を呼びかけました。

3 実施効果

幼年消防クラブの子供達を楽しみながら積極的に取り組む姿勢がみられ、防火の心を育むことができ、地域住民への火災予防啓発にも繋がったと思います。この活動をとおして、地域全体の火災予防意識の向上へと繋がり、有意義な活動となりました。



R4年秋季全国火災予防運動期間中の火災予防啓発活動④

【タクシー車内のパネル広報】

—気仙沼消防署本吉分署—

1 実施目的

火災の発生しやすい季節を迎えるにあたり、本吉町内で運営しているタクシーの車内に、防火広報パネル（住宅用火災警報器の維持管理促進を掲載）を掲示することで、タクシーを利用する多くの住民に火災予防思想と、住宅用火災警報器点検の普及啓発を図り、住宅火災による死傷者及び財産の損失を防ぐことを目的としました。

2 実施内容

本吉町内のタクシー業者（(株)ワコー、(有)本吉タクシー）に協力を頂き、同社が所有する計13台のタクシーの車内に、防火広報パネルを掲示しました。

3 実施効果

タクシーの車内に広報パネルを掲示したことにより、多くの住民の目に留まり、一定の効果は得られたものと思います。広報パネルは、本吉町防火管理者協会から協力を得て作製したものであり、今後も協会の活動の一つとして継続していきたいと思っています。



R4年秋季全国火災予防運動期間中の火災予防啓発活動⑤

【火災予防広報活動】

—気仙沼消防署大島出張所—

1 実施目的

観光地の店舗で火災予防広報を実施することにより、市内在住者はもとより、市外在住者にも広く火災予防についてPRすることを目的としました。

2 実施内容

亀山レストハウス内のCafé shop 暖（だん）に協力を頂き、防火法被を着用して接客してもらい、併せてポケットティッシュと防火チラシを配布し、火災予防をPRしました。

3 実施効果

市内在住者はもちろん市外在住者にも広く火災予防をPRできたと感じます。



R4年秋季全国火災予防運動期間中の火災予防啓発活動⑥

【防災行政無線広報及び消防車両巡回広報】

—南三陸消防署—

1 実施目的

火災の発生しやすい時季にあたり，小学生の録音音声による防災行政無線広報及び消防車両巡回広報を実施し，家庭や地域，各事業所における火災発生の防止，高齢者を中心とする死傷者の発生や町民の財産の損失を防ぐことを目的としました。

2 実施内容

11月1日から11月30日までの期間中の毎日10時と15時の2回，定時の防災行政無線による火災予防広報を実施し，併せて消防車両による巡回広報を実施しました。

3 実施効果

町内在住の児童の声で防火を呼びかけたことで，親類縁者や関係者はもちろん，地域住民への興味関心を促し，より効果的な防火広報が行われたものと思います。



R4年秋季全国火災予防運動期間中の火災予防啓発活動⑦

【タクシー事業者による防火チラシ等の配布】

—南三陸消防署歌津出張所—

1 実施目的

タクシー事業者の協力により、タクシー利用者に防火チラシ及びポケットティッシュを配布し、火災予防思想の普及と防火意識の高揚を図ることを目的としました。

2 実施内容

タクシードライバーからタクシー利用者に、クリアファイルに入れた防火チラシ及びポケットティッシュを配布して火災予防を呼び掛けて頂きました。

3 実施効果

いつも利用するタクシー事業者から火災予防を呼びかけることにより、地域住民にも受け入れやすく、利用者には高齢者も多いことから、高齢者への火災予防啓発に大きな効果があったと思います。

